

主な衛星の愛称一覧

技術開発・試験衛星	通信放送衛星	地球観測衛星	地球周辺観測衛星	月・惑星探査機	天文観測衛星
おおすみ	さくら	うめ	しんせい	すいせい	たいよう
たんせい	ゆり	ひまわり	でんぱ	ひてん	はくちょう
きく	あやめ	あじさい	きょっこう	はごろも	ひのとり
さきがけ	ふじ	もも	じきけん	のぞみ	てんま
じんだい	* かけはし	ふよう	おおぞら	はやぶさ	ぎんが
おりづる	こだま	* みどり	あけぼの	* かぐや	* ようこう
みょうじょう	きらり	* だいち			あすか
りゅうせい	* きずな				はるか
* おりひめ・ひこぼし					すざく
つばさ					あかり
れいめい					ひので

* は、一般公募によるもの

は、現在運用中の衛星

<衛星の愛称例と目的>

・こだま データ中継技術衛星(DRTS)

通信衛星の一種で、静止軌道の上に配置され、中～低高度(300～1000キロメートル)を周回する宇宙機(衛星など)と地上局との通信を中継する衛星。

・きらり 光衛星間通信実験衛星(OICETS)

将来、重要となる衛星同士のレーザー光による通信システムを軌道上で実験することを目的とした衛星。

・だいち 陸域観測技術衛星(ALOS)

地図作製、地域観測、災害状況把握、資源探査という4つのミッションをもち、高分解能の陸域観測データを全地球的規模で収集することを目的とした衛星。

・かぐや 月周回衛星(SELENE)

月の起源と進化の解明のためのデータを取得するとともに、将来の月探査に必要な技術開発を行うことを目的とした衛星。

・きずな 超高速インターネット衛星(WINDS)

インターネット、教育、医療、災害対策などの各分野における衛星利用を推進する宇宙インフラ構想「i-Space」の中で、大容量データ通信分野の技術実証を目的とした衛星。